

## 核融合科学研究所運営会議ユニット等評価委員会（第5回）議事要旨

1. 日時 令和5年7月27日（木）13時30分～15時40分
2. 場所 核融合科学研究所管理・福利棟4階第3会議室及び  
Zoomによるオンライン会議
3. 出席者 （委員会）山田委員長、上田(Zoom)、岸本、安藤(Zoom)、草野(Zoom)、  
佐藤、高部、飛田(Zoom)、藤堂、坂本、永岡の各委員  
（陪席者）吉田所長、浅野総務企画課長、上杉企画・評価係長
4. 欠席者 なし
5. 配付資料
  - 資料 1 核融合科学研究所運営会議ユニット等評価委員会規則
  - 資料 2 核融合科学研究所運営会議ユニット等評価委員会委員名簿
  - 資料 3 核融合科学研究所における研究教育職員の人事に関する申合せ
  - 資料 4 核融合科学研究所人事委員会選考結果一覧（令和4年10月24日設置分）
  - 資料 5 核融合科学研究所研究部組織図
  - 資料 6 研究教育職員人事提案書（学際領域分野）
  - 資料 7 人事に係るアカデミックプランについての意見照会結果について
  - 資料8-1 クロスアポイントメント人事提案書1
  - 資料8-2 クロスアポイントメント人事提案書2
  - 資料 9 ユニットの人員に関するアカデミックプラン評価スケジュール（案）
  - 参考資料 ユニット及び学術経営会議から提案された人事に係るアカデミックプラン  
について（諮問）
6. 開会及び挨拶  
山田委員長から、開会の挨拶があり、続いて吉田所長から挨拶及び今回の招集目的について説明があった。引き続き、各委員から、自己紹介があった。
7. 出席者の確認  
浅野総務企画課長から、本日の出席委員の人数が定足数を充足しており、本会が成立していること並びに吉田所長及び管理部関係職員が陪席していることについて、報告があった。
8. 配付資料の確認  
浅野総務企画課長から、本会の配付資料について、確認があった。

## 9. 議事

### (1) 副委員長の指名について

山田委員長から資料1に基づき、ユニット等評価委員会規則第5条第2項に基づき、副委員長として安藤委員を指名するとの説明があった。

### (2) 研究教育職員のユニットの人員に関するアカデミックプランについて

吉田所長から資料3に基づき、研究教育職員の人事に関する審議の進め方について説明があった後、吉田所長から資料4及び資料5に基づき、ユニット起ち上げにあたり、昨年度設置した人事委員会の結果及び現在の各ユニットの人員の配置状況について説明があった。

引き続き、吉田所長から資料6に基づき、研究教育職員の人事提案について、説明があった後、議論を行った。

### (3) クロスアポイントメントのユニットの人員に関するアカデミックプランについて

吉田所長から、クロスアポイントメントの人事の進め方について、規則等が未整備のため、今後運営会議に諮り、整備予定であること及びクロスアポイントメントの人事について、ユニット等評価委員会で諮る理由等について説明があった。続いて、吉田所長から資料8-1及び8-2に基づき、各提案について説明があった後、議論を行った。

### (4) 今後のスケジュールについて

山田委員長から資料9に基づき、今後メールベースで審議を行い、8月4日までに答申書を確定させる旨説明があった。

### (5) その他

吉田所長から次回以降のユニット等評価委員会について以下のとおり説明があった。

- ・年度が替わり、年度初めの4月～5月あたりで、公開で前年度のユニット成果報告会を実施する。ユニット等評価委員にも参加していただき、研究内容について評価いただきたい。
- ・併せて概形的な論文数や外部資金の獲得状況等については、ユニットからの報告様式を準備したいと考えており、この原案を研究所で作成し、ユニット等評価委員会でメール審議により審議いただきたい。
- ・整備されたユニットからの報告様式は、その年度のユニット長が作成して提出し、翌年度の早い時期にユニット成果報告会を実施し、評価していただくという流れで考えている。
- ・中期目標・中期計画との関係もあるが、ユニットの構成もダイナミックであることが重要であるため、然るべき時期にユニットの改組の可能性も含めた形で議論をお願いしたい。